

指導教員	李 晃伸
研究室から一言	李研究室では、酒向研とともに知的な音声言語処理の実現を目指し、音声認識・音声対話・言語処理・音声インタフェース・マルチモーダル対話の幅広い研究を行っています。理論と実践に興味があり、新しいものづくりに意欲ある方の配属を期待します。
研究テーマ	<p>音声認識・音韻モデル・言語モデル・感情音声認識・自然言語処理・アルゴリズム          音声インタフェース・会話エンジン・会話型ユーザインタフェース・高速音声認識          音声対話・対話生成・意図理解・応答生成・E2E 対話・NN ボット・対話戦略          音声対話エージェント・実環境音声対話システム・表現豊かな音声対話・社会対話          パーチャルエージェント・音声対話コンテンツ論・マルチモーダル処理・          認知とインタラクション（実在感・他者性認知・アニメシー） 等</p>
研究室見学会 場所	4号館6階 李研究室（李・酒向研として合同開催）
研究室見学会 日時	第1回：10/10(木) 9:00～12:45（全体説明9:00～、10:30～） 第2回：10/16(水)12:00～16:30（全体説明12:00～、15:30～） （個別相談は随時受け付けます。気軽に研究室を訪問してください）
定員超過の場合の選考基準	成績・進学希望の有無・その他（面接：やる気や専門分野への関心度なども考慮）
<b>コンピュータと自然に「会話する」未来へ</b> 音声に含まれる情報の認識・分析・理解・応用・生成 どこでも誰でも自然に使える次世代音声インタフェース 音声対話システム、コンテンツ、HCI, HAI などの要素技術 音声を軸とした幅広い「対話的やりとり」全般の解明	
<b>著名なオープンソースツールの開発元</b> 大語彙汎用連続音声認識エンジン Julius 音声インタラクション構築ツールキット MMDAgent	
<b>活発な社会・学術活動</b> 共同研究（日産、ECC、等） 学会活動、報道 等	
<b>音声言語と対話の理論・実験・分析に基づくアプローチ</b> 「言語」「会話」は人間に特有の知的現象 現象を理論的に思考・把握し、科学的な手順で紐解く 手を動かして実践・体験し、データをもとに考える	
<b>こんな人は向いているかも？</b> ものを作ることが好きな人 考えを突き詰められる人 考えることが好きな人 とことんこだわられる人... etc.	
<b>徳田・南角・橋本研と密に連携した運営活動</b> 5研究室でゼミ・行事等様々な活動を共有しています	
<b>興味ある方は見学に是非お越しください！</b>	